Yokohama South Japan

2023-24年度　国際ロータリー会長　ゴードン R. マッキナリー

WEEKLY BULLETIN

横浜南ロータリークラブ(D-2590)

例会日　毎週土曜日12:30～13:30
例会場　ローズホテル横浜　TEL.681-3311
事務所　横浜市南区宮元町1-14
　　サンワビル203　TEL.309-7962

RI第2590地区ガバナー：樋口　明

会　　長：鳥山　直樹
会長エレクト：青柳　隆之　　幹　　事：小野　哲
副　会　長：川﨑　智晴　　クラブ会報委員長：齋藤　久夫

世界に希望を生み出そう

第２９１１回（第７回）例会

2023年8月26日（土）会場　ローズホテル2階

1．点　　鐘	鳥山　直樹会　長
2．合　　唱	合　唱　委　員　会
3．ゲストの紹介	鳥山　直樹会　長
4．ビジターの紹介	親睦活動委員会
5．スマイルの発表	親睦活動委員会
6．出　席　報　告	出　席　委　員　会
7．会　長　報　告	鳥山　直樹会　長
8．幹　事　報　告	小野　哲幹　事
9．卓　　話	

音楽例会　　アルパ演奏者　Kayo　様

◆次回（2023年9月3日（日））例会予告◆

移動例会

ゆかたミーティング

箱根湯本温泉「河鹿荘」0460-85-5561
神奈川県足柄下群箱根町湯本688

《合唱歌詞》

夏の思い出　江間 章子

一．夏がくれば 思い出す
はるかな尾瀬 遠い空
霧のなかにうかびくる
やさしい影 野の小径
水芭蕉の花が 咲いている
夢見て咲いている 水の辺り
石楠花色に たそがれる
はるかな尾瀬 遠い空

二．夏がくれば 思い出す
はるかな尾瀬 野の旅よ
花のなかに そよそよと
ゆれゆれる 浮き島よ
水芭蕉の花が 匂っている
夢みて匂っている 水の辺り
まなこつぶれば なつかしい
はるかな尾瀬 遠い空

次回合唱曲　「奉仕の理想」

前回2910回例会記録

令和5年8月19日（土）

点　鐘：鳥山　直樹　会　長
合　唱：「上を向いて歩こう」

会　員　数	44（36）名	本日出席率	82.05％
本日出席数	32（29）名（内オンライン0名）	7／29分修正出席率	76.31％

ゲスト：R青少年交換受け入れ学生ホストファミリー
　宮田　美那子様（宮田会員　奥様）
R青少年交換受入学生
　カルラ（Karla）様
R青少年交換派遣学生
　宮田　愛子　様（関東学院中学校高等学校）
国際ロータリー第2590地区ガバナー
　樋口　　明　様（神奈川RC）
地区青少年奉仕委員長
　飯田　信也　様（横浜泉RC）
地区ロータリー青少年交換委員長
　佐藤　佳一　様（新横浜RC）
地区ロータリー青少年交換委員
　都倉　直子　様（川崎西RC）

ビジター：川崎ロータリークラブ
　武井　雅子　様（国際奉仕委員長）
　沼　　りえ　様（国際奉仕副委員長）
ローターアクト学友会直前会長
　青木　美和　様

◎今週メークアップへ行った会員
7／13　地区会員増強委員会（宮田会員）
7／28　会員交流委員会（宮田会員）

8／5　RYE 学生受け入れホストファミリー説明会（鳥山・髙橋・宮田・青木・岸・水谷　各会員）
8／7　地区ローターアクトタウンホール例会（岸・青木・藤塚・島・小野澤・岩﨑・井原・福本・川﨑　各会員）
8／8　地区社会・国際奉仕委員会（岸会員）
8／18　地区インターアクト委員会（青木会員）

≪会長報告≫　鳥山　直樹　会長

1．例会前 11：00 より 10 階にて、親睦活動委員会と職業奉仕委員会が開催されました。ご出席いただきました皆様ありがとうございました。
2．8 月 5 日例会後 15：30 より、廣東飯店にて、2023-2024 年度ＲＹＥ学生受け入れホストファミリー説明会が開催されました。ホストファミリーの杉本美智子様　亜沙美様、同じくホストファミリーの宮田彰久会員・奥様美那子様、髙橋受け入れ学生カウンセラー、小野幹事、青木直前会長、水谷会員、岸地区奉仕プロジェクト副委員長にご出席いただきました。ありがとうございました。
3．ロータリー米山記念奨学会より、第 51 回メジャードナーとして蒲会員、第 23 回メジャードナーとして川﨑会員、第 5 回マルチプルとして角井会員に感謝状が届いております。角井会員にはピンバッチも届いております。お渡しいたします。私も米山功労者として、感謝状いただきました。皆様ご協力ありがとうございました。

≪幹事報告≫　小野　哲　幹事

1．本日例会後 10 階にて、研修（R 情報・雑誌）委員会新会員研修会が開催されます。ご出席いただきます皆様、宜しくお願いいたします。
2．明日 8 月 20 日（日）“絆” KIZUNA プロジェクト 2023 の訪問をいたします。ご参加いただきます皆様宜しくお願いいたします。また、こちらは、メークアップ事業となります。
3．次回 8 月 26 日 11：00 より 10 階にて、社会奉仕委員会が開催されます。ご出席いただきます委員の皆様、宜しくお願いいたします。
4．次回例会の卓話は音楽例会になっております。ビール等のアルコールのご用意を予定しております。宜しくお願いいたします。
5．8 月 28 日（月）に R 青少年交換来日学生カルラ様のお誕生祝食事会を開催いたします。詳細は後日ご連絡いたします。
6．他クラブから例会変更の案内がきております。会報に掲載いたしましたので、ご確認をお願いいたします。

≪委員会報告≫

・ロータリー財団委員会　蒲　隆夫　委員長
岸厚子会員よりご寄付頂きました。

・米山記念奨学委員会　蒲　隆夫　委員長
岸厚子・井原裕一、各会員よりご寄付頂きました。

≪卓話≫

イニシエーションスピーチ

藤塚　雄大　会員

みなさまはじめまして。弁護士の藤塚と申します。
本日は、イニシエーションスピーチのお時間を頂戴しましてありがとうございます。25分ほどいただきまして、私が怪しいものではないことを説明したいと思います。

私は、お笑い芸人であり、弁護士であり、サッカー業界でエージェントとしても活動しています。
私の中にこの、お笑い、弁護士、サッカーの３つの要素が入り込む生い立ちから説明をしたのち、そんな私が今どのような活動を行っているのか説明いたします。

・プロフィール①
まず、生まれは、神奈川県藤沢市です。
辻堂という海辺の町で育ちました。
映画スラムダンクに出てくる、主人公宮城リョータ選手の住んでいる町です。
父は県立高校教師（サッカー部顧問、湘南高校で全国選手権出場）、母は薬剤師、三人兄弟の一番上でしたので、大変しっかり者に育ちました。
藤沢市立八松小学校に入学し、父の影響もあったと思いますが、小学校一年生からサッカーを始めました。
二年間だけ父の国内留学の関係で渦潮で有名な徳島県鳴門で暮らし、鳴門市立鳴門西小学校という小学校に通いました。その際は入団テストに合格し、徳島ヴォルティスの下部組織に所属していました。
中学は、藤沢市立明治中学校に入学しました。
湘南地域は暴走族の多い地域でしたが、私の中学校は暴走族の一大供給源でして、大変荒れていました。
他の地域の暴走族が攻めてきたり、燃えた雑巾が飛び

交ったりと戦争のような毎日でしたが、私は我関せずサッカーを頑張りまして、サッカー部主将を務め、藤沢市選抜チームに選ばれていました。

・プロフィール②

高校は神奈川県立湘南高校に進学しました。

スラムダンクの主人公たちが通う湘北高校の名前のモデルです。北と南が入れ替わっています。作中のライバル校の陵南は北陵高校がモデルです。

サッカー部に入部しましたが、大怪我の連続で二回手術入院をするなどボールを蹴る事すらできない日々のうっ憤を晴らすべく、同じく怪我がちの同級生と漫才コンビを組んで、M-1 甲子園という大会に出場したり、高校の文化祭でネタを披露したりしていました。

普段も、先生のものまねやはやりのギャグをやる、クラスのムードメーカーでした。

大学は早稲田大学法学部に進学し、高校のころ、面白いという評価を得ていた私は、意気揚々と、お笑いサークルである、早稲田寄席演芸研究会というところに入ります。

このサークルは、お笑いが好きな人がお笑いを語るというものではなく、自分たちが演者としてネタを披露するものです。

このサークルは多くの芸人を輩出する大学お笑い界の名門なだけあって大変厳しいサークルで、ライブのステージに立つには、サークルメンバー全員の前でのネタ見せを 3 回クリアする必要があります。

私は、デビューライブのネタ見せで、ものまねメドレーをやりました。結果、ネタ見せをやった学生会館の一室を、深夜 4 時のオフィス街のような完全な静寂に包みこみました。

わたしはここで、あたりまえなのですが、はやりの芸人のネタの模倣をやっていただけのおちゃらけ高校生など、まったく通用しないことを知ります。

自分でネタを考え、面白いものを期待する、ハードルの上がった状態の観客を笑わせることがいかに難しいか。

わたしはそこでお笑いの基本を学び、大学卒業までピン芸人として活動しました。

三カ月に一度の定期ライブをしたり、毎年夏には、全国各地の精神病院を回って慰問公演ツアーを行いました。

・プロフィール③

世界平和に貢献をしたかったので、大学入学当初は国連などで働きたいと思っていた私ですが、国連勤務経験のある方の話をきいたときに、国連は各国の政治の駆け引きの場でしかないと聞いて幻滅して、国連志望は撤回していました。

そんなある日、日課の、辻堂の自宅から海へのランニングの道中で、中学時代の先生が道端に暗い顔で座り込んでいるのに出くわしました。あまりにも暗い顔で話しかけられなかったのですが、のちに、その先生はうつになって先生をやめていることをしりました。

私の中学はあまりにも荒れていたので、生徒指導担当であったその先生は業務に忙殺され、ストレスで病んでしまったのです。

私はそこから、働く中で精神を病んでしまうという、過労病の問題に関心を持ち、卒論の研究テーマに選びました。研究をしていくうちに、労働問題に取り組む弁護士になろうと思い、早稲田大学法科大学院に進学しました。

その後無事に弁護士となり、現在に至ります。

ここまでが私の生い立ちです。

・弁護士業務

さてみなさん、弁護士とはどのような職業か知っていますでしょうか。

いろんなドラマの主人公が頭に浮かぶと思います。

弁護士といっても多種多様でして、事件分野で分類すると、企業法務、企業内弁護士（インハウスロイヤー）、一般民事、家事、労働・労災、刑事などなど

有名な海外ドラマのスーツは企業法務、日本のドラマだと、99.9％は刑事専門弁護士ですね。

日本の実際の弁護士は、都内の大きな事務所に所属する弁護士は、ほとんど法廷にいかずに企業法務をやっていますが、それ以外はいろんな事件を雑多に担当する方が多いのではないかと思います。

・自分の業務

私も雑多に担当する弁護士の一人です。

弁護士登録以降、横浜法律事務所という関内の事務所に所属しながら、一般事件・弁護士会活動のほか、社会問題に関する訴訟の弁護団に多く参加する、いわゆる「人権派弁護士」です。この点は、残念ながら、弁護士業界でもそう多くない特徴です。

大きな事件で言うと、生活保護基準引き下げ違憲訴訟、年金減額処分違憲訴訟、トランスジェンダー関連訴訟、

提訴時（弁護士一年目）から参加していた生活保護裁判は最近勝訴（2022 年 10 月 12 日）しました。

ほか、神奈川県庁過労自死事件、真鶴町刑事告発事件も担当しています。

法テラス、国選弁護といった、いわゆる手弁当の仕事も多く担当しています。

・活動

活動としては、青年法律家協会憲法平和部会長、反貧困ネットワーク監査、神奈川過労死対策弁護団事務局次長、ほか多数の団体に所属しています。

・時間の割合

・人権活動や弁護団活動の重要性

なぜ私は「人権派弁護士」をやっているのか。

「人権派弁護士」といえる弁護士は少なくなってきていますが、実は、弁護士はみな、本来人権を尊重すべく身を砕く職業です。

これは何も私の独特の考え方ではありません。

実際弁護士法１条１項には、「弁護士は、基本的人権を尊重し、社会正義を実現することを使命とする。」とあります。

・しかし・・・

人権派弁護士は多くありません。

その一因に、人権活動や弁護活動から得られる収入が多くないということが挙げられます。

多くないというか、ボランティアや持ち出しは当たりまえです。

・収入に占める割合

・スライドあり

・関係者の声

・肩身

また、もしかしたら、もしかしたらですけど、「人権派弁護士」というものに偏見を抱いている方がおられるかもしれません。怖い人間だと思われたらいやなので、ここで少し、その偏見について話します。

実は、弁護士のレベルでも、「人権派弁護士」という人種は、特定の政党や国と結びついているのではないかといったネット右翼のような偏見に染まってしまう方がいらっしゃいます。

最近の、ネットで騒がれている、いわゆる「コラボ問題」などを考えていただければわかりやすいかと思います。

実際、私はどこの政党にも所属していませんし、特定の支持政党もありませんし、こういった偏見は全く事実ではありません。「人権派弁護士」と呼ばれる弁護士は、ただ自分の正義感に忠実に、困っている方を救うべく活動している人間です。

そもそも、先ほどお示しした弁護士法１条に、「弁護士は、基本的人権を尊重し、社会正義を実現することを使命とする。」とありましたよね。

語弊を恐れずに言うと、「人権派」でないなら弁護士を名乗るべきではないということです。

事件の相手方の弁護士に、とある有名な、国を相手にした裁判を市民側で担当していることを引き合いに、「そういう弁護士だからお前は頑固だな」など嫌味を言われることもありますが、今後もくじけずに人権派であろうと思っています。

・芸人としての活動

さて、弁護士となった後、私は芸人としての活動を再開させたので、この活動について話をします。

ピン芸人としてR-1グランプリで二回戦進出、神奈川県主催お笑いコンテスト優勝、各種シンポジウムやイベントにて、透明人間と漫才コンビを組んで人権漫才を披露。神奈川県庁公式YouTubeチャンネルにて、県庁×弁護士会コラボ番組「弁護士でピン芸人が解説！」シリーズ出演。

・なぜお笑いを？

時間がないというのに、なぜ弁護士となったあともお笑いをやっているのでしょうか。

これは何も、私の自己顕示欲によるものではありません。

先ほど申し上げたように、私は弁護士となって生活保護引き下げ違憲訴訟や年金減額違憲訴訟、厚木基地爆音訴訟等といった人権課題に取り組む中で、不幸にも当事者となってしまった方以外の市民の多くは、これらの人権課題に無関心であることに危機感を覚えていました。

シンポジウムや学習会を開催しても、結局来場するのは、関係者や人権活動団体など、もとから関心を持っている方々ばかりで、より多くの人に関心を持ってもらうことにはつながっていないと感じていました。

そこで、お笑いのネタの中に人権問題を取り込み、そのネタを披露することで、「お笑いをやるというからなんとなく見てみた人」に当該課題について知ってもらう機会となるのではないか、と考えました。

もともと、私は早稲田大学寄席演芸研究会に入った2006年よりピン芸人として活動していましたので、自分にはそれができるという自信があったわけです。

もっとも、大学時代からやっていた純粋なピン芸人としてのネタだと、漫才のような会話のやりとりがなく、情報量が少なくなります。問題意識からすると、できるだけ情報量は増やしたいと思いましたし、一方が他方に説明するというスタイルが可能になるために漫才の形がいいのだろうなと考えました。とはいえ、業務が多忙であることから、相方との稽古の時間が必要なコンビ結成は、持続可能性の観点からも難しいだろうなと思いました。そこで私は、従来の純粋なピン芸人としてのネタのスタイルを変更し、透明人間のまさるくんという相方と漫才コンビ「まさるバンド」を結成したという体で活動を始めました。

その活動の中で、R-1グランプリの２回戦進出や、神奈川県主催のお笑いコンテストで優勝を果たすことができ、その縁でかなチャンＴＶで、「弁護士で透明人間が解説！」という番組が始まりました。

私は、この番組以外にも、集会やシンポ等のイベントでネタを披露しています。ネタは、基本的には、イベン

トごとに新ネタを作って臨んでいます。

秋には、愛知県弁護士会が開催する、お笑い芸人をやっている弁護士を集めたライブに出演しますので、今はそのネタを作っているところです。

・ＦＩＦＡエージェント

最後に、エージェントについて説明します。

これはいわゆる「代理人」というもので、

移籍や契約更改において、選手やクラブの代理人をするものです。

従前自由参入の資格でしたが、FIFA（国際サッカー連盟）が改革として資格試験導入を決定（英語、フランス語、スペイン語）しました。2023 年 4 月に第一回試験が実施され、英語受験で合格しました。

私の主な人脈はＪリーグ、ドイツ・ブンデスリーガ、韓国Ｋリーグ、韓国の大学サッカーとつながっています。

土日はＪリーグや世界のサッカーの試合を、ネットを通じて観戦したり、関係のある選手の試合があるときはスタジアムで観戦しています。

弁護士でエージェントをやっている方は 10 名ほどいるのですが、人権派弁護士がこの資格を取ったのは初めてのことです。

他の弁護士にはない経歴を生かして、選手のキャリアをよりよいものにすべく、頑張っていきたいと思っています。

・ご清聴

ご清聴ありがとうございました。

今後お世話になります、どうぞよろしくお願いいたします。　以上

≪今月のお祝い≫

《８月結婚記念日》

藤塚　雄大

《８月入会記念日》

石田　健二　　1972・８・５

関野　敬博　　1980・８・９　　各会員

《８月誕生記念日》

髙作　義明

小原　　淳

石田　健二　　各会員

※先日来日されましたカルラ様も 8 月 28 日生まれだそうです。

≪報告≫

“絆” KIZUNA プロジェクト 2023

国際奉仕委員長　　水谷　透

「認定 NPO 法人 Peace Field Japan」が 4 年ぶりに “絆” KIZUNA プロジェクト開催しました。期間は 8 月 11 日～ 21 日、場所は山梨県小菅村です。今回はパレスチナ人と日本の大学生／大学院生を対象としています。横浜南 RC では協賛金・お菓子フルーツの提供・邦楽コンサートの開催で支援いたしました。

8 月 20 日に参加者を募り現地を訪問しました。クラブ会員は鳥山会長をはじめ 14 名、横浜南 RAC ２名、青少年交換来日学生１名、川崎 RC から２名、演奏者３名の総勢 22 名です。到着後、KIZUNA 参加者の自己紹介があり、鳥山会長の挨拶がありました。昼食はパレスチナ料理「マクルーベ」でしたが、とても美味しかったです。

昼食後は橋本先生プロデュースの邦楽コンサートです。尺八、箏、ピアノでの演奏があり、その後にパレスチナの学生４人に箏の演奏を体験してもらいました。「きらきら星」を弾いたのですが５分で出来てしまいました。最後は 2019 年の時にもした「自然にかえる素材でできた風船飛ばし」です。各自が短冊に願い事を書き、思いを込めて飛ばしました。この空はパレスチナにも繋がっています。

４年ぶりに参加しましたが、様々な交流がありとても楽しく有意義な時間でした。今回はパレスチナ・イスラエルの問題のみならず、ウクライナ戦争もあるので一層「平和」への思いを強く感じました。一日でも早く戦争のない平和な世界が訪れます様に。

≪スマイルレポート≫

樋口明様（神奈川 RC）：先日は公式訪問とクラブ協議会でお世話になりました。本日は青少年交換学生の Karla が貴クラブにお世話になりますので、表敬訪問に伺いました。一年間、よろしくお願い申し上げます。

飯田信也様（横浜泉 RC）：青少年交換プログラムにご協力いただきありがとうございます。本日、よろしくお願い致します。

佐藤佳一様（新横浜 RC）：来日学生のカルラさん、色々とよろしくお願いします。

都倉直子様（川崎西 RC）：本日は、地区ロータリー青少年交換委員会委員としてまいりました。愛子さんとカルラさんの担当をさせていただきます。よろしくお願い致します。

武井雅子様・沼りえ様（川崎 RC）：本日は美味しい中華を楽しみに沼副委員長とお邪魔しました。明日はいよいよキズナプロジェクト、皆様とご一緒に小菅村でのキャンプの成果発表に伺うこと楽しみにしております。どうぞよろしくお願い致します。

鳥山直樹会長・川﨑智晴副会長・小野哲幹事：Karla, bienvenida a Japón. Esperamos que tengas un año productivo.（読み方：カルラ、ビエンベニーダ ア ハポン。エスペラモス ケテンガス ウン アーニョ プロドゥクティーボ）カルラさん、日本へようこそ。実りある１年を過ごしてください。青少年交換受け入れ学生ホストファミリー・宮田美那子様、青少年交換派遣学生・宮田愛子さん、ようこそお越しくださいました。宮田様、よろしくお願い申し上げます。愛子さん、エクアドルでも頑張ってください。国際ロータリー第2590 地区ガバナー・樋口明様、地区青少年奉仕委員長・飯田信也様、地区ロータリー青少年交換委員長・佐藤佳一様、地区ロータリー青少年交換委員・都倉直子様、ようこそお越しくださいました。青少年交換事業に関して色々とお世話になるかと思います。よろしくお願い申し上げます。川崎ロータリークラブ国際奉仕委員長・武井雅子様、国際奉仕副委員長・沼りえ様ようこそお越しくださいました。“絆” KIZUNA プロジェクト 2023 では、お世話になります。ローターアクト学友会直前会長・青木美和様、ようこそお越しくださいました。カルラさんの件では、色々とお世話になるかと思います。よろしくお願い申し上げます。慶応義塾高校、勝ちましたね。103年ぶりのベスト４だそうです。準決勝も楽しみですね。今日の卓話は、藤塚会員のイニシエーションスピーチです。藤塚会員、よろしくお願いいたします。

関野敬博会員：①蒲さん先日は自宅まで送っていただきありがとうございます。②入会祝いをいただきありがとうございました。

川﨑智晴会員：①国際ロータリー第2590地区樋口ガバナー他地区委員長の皆様ようこそお越し下さいました。交換のご指導よろしくお願いします。②15日の午後関西から新幹線で帰って来る予定でしたが、台風の為14日に戻って来ました。もし14日に帰って来なかったら地獄を見ていたと思います。③藤塚さんイニシエーションスピーチ楽しみです。

水谷透会員：樋口ガバナーをはじめ、多数のゲストビジターの皆様でご出席ありがとうございます。宮田愛子さん気を付けて行って来てください。カルラさん、日本へようこそ。

伊藤雄一郎会員：カルラさん、ようこそニッポンへ。（カルラ、ビエンベニーダ・ア・ハポン）

宮田彰久会員：樋口ガバナーはじめ地区の方々、クラブの皆様、色々ありがとうございます。カーラのプレゼントは、こっそり私に渡して下さい。

萩生田義久会員：藤塚新会員、卓話よろしく。

青木理会員：①藤塚会員イニシエーションスピーチ楽しみです。②カルラさんオーラ。一年間親善大使、楽しんでください。

岸厚子会員：たくさんのゲスト、ビジターにお集まりいただき楽しい例会ありがとうございます。

角井幸一会員：①川崎ロータリークラブ国際奉仕副委員長 沼りえ様ようこそお越し下さいました。②藤塚雄大会員イニシエーションスピーチを楽しみにしております。

福本学会員：カルラさん、ビエンベニーダ・ア・ハポン。宮田愛子さん、気をつけて行ってらっしゃい。

髙橋常男会員：カウンセラーの髙橋です。Karlaさん、エクアドルからようこそ横浜へいらっしゃいました。日本の気候（climate）は、大丈夫（alright）ですか。睡眠（enough sleep）は、とれていますか。Karlaさんには、「日々楽しい日本滞在」となりますよう、願っております。第3回世界米山学友の集い「再会inつくば」の大会の後、モンゴル出身の米山学友らと、横浜の地で、ランチタイムの会食・懇親会をもつことができました。ご参列・ご協力を戴きました、横浜南RC有志の皆さまに、心から感謝を申しあげます。今後とも宜しくお願い致します。

島太郎会員：先日14日の月曜日、成田空港までお出迎えして来ました。青木会員、髙橋会員、井原会員お疲れ様でした。来日したカルラさん、一年間たくさん経験して行って下さい。そしていよいよあと一週間ちょっと、愛子さんの出発ですね。素晴らしい留学経験になる様、願ってます。

佐藤一明会員：藤塚さんイニシエーションスピーチ楽しみにしています。カルラさん、Welcome to Japan日本滞在を楽しんで下さい。

澤田美穂子会員：カルラさん、ようこそ日本へ！楽しんで下さい。宮田愛子さん、エクアドル、気を付けて行って来て下さい！昨日は、同期の弁護士と、阪神戦観戦、僅差の勝利でした！今夜は阪神ファンの友人と観戦します。ベイスターズの連勝を祈って☆

井原裕一会員：本日は樋口ガバナー、カルラさんはじめたくさんの方々にお越し頂き、にぎやかな例会になり何よりです。藤塚さんのイニシエーションスピーチ、楽しみにしております。

坪居みか子会員：カルラさん、ビエンベニーダ・ア・ハポン。グーグル翻訳先生にお世話になりました。ビジター様が多くてドキドキしておりました。

小原淳会員：誕生祝い。

鈴木康昭会員：スマイルに協力して。

田島文男会員：スマイルに協力して。

宍戸留美会員：スマイルに協力して。

田村清会員：スマイルに協力して。

小野澤寿一会員：スマイルに協力して。

永島克政会員：スマイルに協力して。

齋藤久夫会員：スマイルに協力して。

藤塚雄大会員：スマイルに協力して。

本日のスマイル　39件

（今月の会報担当　福本　学　会員）

◎スマイルリクエスト

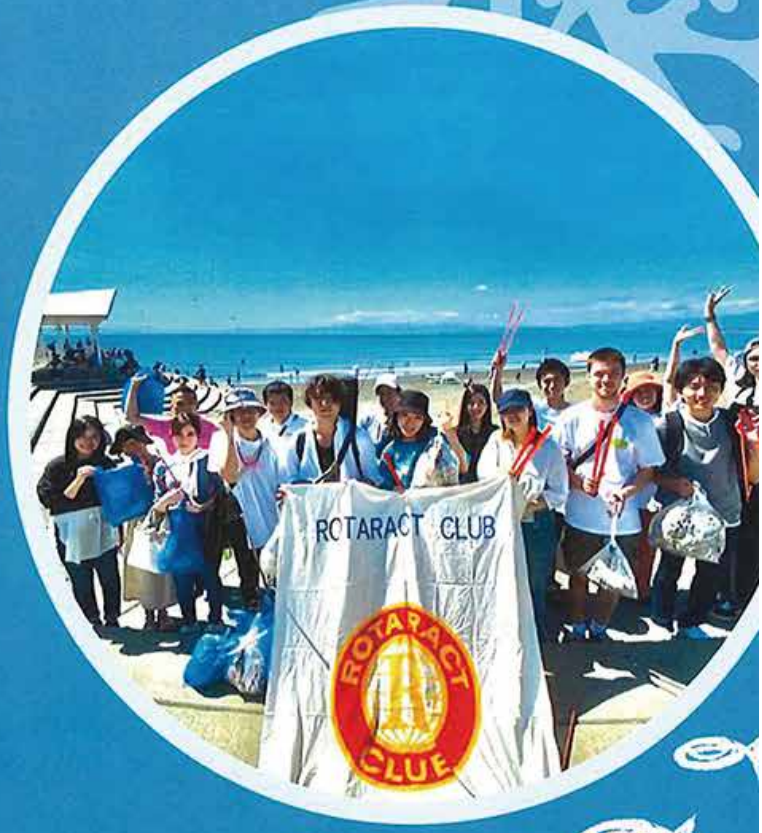
井原　裕一　会員

「第２ローターアクトソング」

今日のスマイルリクエストは、【Never Stop Dreaming ～夢への扉～】です。恐らくほとんどの方がご存じない曲だと思います。この曲は、６年近く前の2017年11月にローターアクトの地区合同例会で行われた「第二のローターアクトソングを作ろう」というプログラムで生まれたものです。アクトのメンバーが作曲を橋本先生にお願いし、歌詞の前半も橋本先生が書いてくださり、後半の歌詞を当日の出席者で作詞して完成しました。主人公が、入会したばかりの不安な気持ちからクラブに慣れていく流れが描かれています。本日の例会は藤塚会員のイニシエーションスピーチもあります。入会した時の新鮮な気持ちを思い起こし、会員増強のヒントを得られたらと思いリクエストしました。

Rotaract

裸足で駆け回る
砂浜を取り戻す



横浜南RAC×浦和北RAC合同例会
ビーチクリーン in 辻堂海岸

9月16日（土）

辻堂公民館　第２談話室
藤沢市辻堂西海岸2丁目1番17号

■当日のスケジュール

12:00　登録開始
12:30　開会
13:05　NPO法人 湘南クリーンエイドフォーラム
　　五十嵐実様によるご卓話
13:50　ビーチクリーンin辻堂海岸
16:40　閉会

懇親会もご用意しております！

登録はこちらへ！